

明けまして
おめでとう
ばんばん
にまわー!

写真：12月6日に行われた多世代交流イベント第4弾で明治時代の郵便外務員（現在の郵便局員）の制服を着て楽しげな児童

明けましておめでとうございませす！



今別町長
中嶋 久彰

あけましておめでとうございます。
令和3年の新春を清々しい気持ちでお迎えることと心からお喜び申し上げます。

また、町民の皆様から町政に対し、多大なご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、新型コロナウイルス感染症収束の見通しが立たず不安が尽きない一年でありました。また、全国各地で豪雨による自然災害、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになりました方々に、衷心よりお悔やみ申し上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大により日本経済は甚大な打撃を受けました。青森県内各市町村においても祭りや伝統行事、イベント等が感染症拡大を考慮し中止となり、経済損失は数百億円ともいわれております。当町においても、三大まつりが中止となったことから町の経済にも大きな影響を及ぼしております。行政ではいち早く感染症拡大を懸念し全町民にマスクを配布、町内の小・中学校、児童福祉施設、医療施設、福祉施設等においてもマスク、消毒液等を配布いたしました。さらに、

経済対策といたしまして飲食店をはじめ小売店、理美容店、飲食料品小売店、道の駅まべつ、産直販売所に出品されている方々に事業継続支援金を給付し、7月には全町民一人あたりに1万円の商品券を交付、10月にはプレミアム付商品券を販売し町の経済回復に努めてまいりました。さらに、第二弾といたしまして前文でお知らせしました飲食店等に支援金の再交付、農林漁業者においても事業継続支援金を交付いたしましたところでございます。現在も新型コロナウイルス感染症収束の見通しが立たない状況であり町といたしまして様々な施策を講じているところであります。感染予防対策といたしましては、公共施設及び町内の福祉施設等に空気清浄機等を設置する事業を進めているところでございます。また、インフルエンザの重症化リスクの高い高齢者に対する季節性インフルエンザ予防接種を推進し、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行による医療体制のひっ迫を防ぐことを目的に、インフルエンザ予防接種費用助成要綱を制定し、全町民の自己負担額を全額助成しております。町民の皆様には是非とも予防接種を受けてくださるようお願いいたします。これまで取り組んでまいりました事業内容の詳細につきましては「町長室からこんにちは」で報告いたしますので御覧ください。結びに、町民の皆様のご健康とご活躍を心からお祈りいたしまして、新年のご挨拶いたします。



今別町議会議長
本郷 良克

新年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

日頃より、議会に対し温かいご理解とご協力、そして激励を賜りながら町政の進展と議会運営に微力を尽くしてまいりました。その間、町民の皆様から寄せられたご指導とご厚情に対して、改めて敬意と感謝を申し上げます。

昨年の冬は雪が少なく、とても過ごしやすい冬でしたが、新型コロナウイルス感染症が世界各国に広まり、日本でも昨年1月の感染者の発生から未だに収束の兆しを見せておりません。青森県内でも多数の感染者が確認され、死亡者も出ています。この影響で日本経済は大きな痛手を負い、政府・自治体ともに対策に非常に苦慮しているところであります。議会でも新型コロナウイルス感染症対策関連予算を速やかに可決させ、町民

全員に支給される特別定額給付金、飲食店などの事業者へ支給される交付金などを一日も早く支給できるよう努力してまいりました。これからの町の経済活動に影響がないよう対応していく考えであります。

また、昨年3月には任期満了による町議会選挙が行われ議員構成も若干変わりましたが、「住みよい町づくり」に向け努力することには変わりありません。11月の「知事を囲む行政懇談会」においては東津軽郡議長会を代表して、国道280号道路の早期竣工及び県道14号今別蟹田線小国峠の平坦化整備を再度要望しました。新型コロナウイルス感染症対策だけでなく、少子高齢化による人口減少の対策など様々な課題に取り組んでいかなければなりません。

私たち議員一同は、町民の福祉向上のため一層活発な議会活動に励む所存でございますので、本年も皆様のご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

結びに新型コロナウイルス感染症が一日も早く収束し、町民の皆様のご健康とご多幸を祈念して新年のご挨拶いたします。

今月の表紙



▲講師のアドバイスを受けながら年賀状に絵を描きました

「手作り年賀状を送ろう！」 手書きの温かい年賀状をあの人へ

12月6日(日)、今別町中央公民館において多世代交流イベント第4弾「手作り年賀状を送ろう！」が開催されました。

八幡町地区の小嶋俊洋さんを講師に迎え、参加者はアドバイスを聞きながら大切な人へ向けた手書きの年賀状を作っていました。

また、本イベントは今別・婁月・沖館郵便局にご協力いただき、年賀状の歴史の説明や郵政創業時からのポスト(ミニチュア)の展示、明治時代の郵便外務員の制服を展示しました。参加者は興味深そうに展示物を眺めたり、実際に制服を着るなどイベントを楽しんでいました。

自衛隊募集相談員に 田中裕文さん・嶋中幸男さん

11月
24日

自衛隊募集相談員に田中裕文さんと嶋中幸男さんが委嘱されました。田中さんと嶋中さんは平成30年に自衛隊募集相談員に委嘱されており、引き続きの委嘱となりました。

自衛隊募集相談員は自衛隊志願者に関する情報提供や自衛隊青森地方協力本部が行う募集のための様々な広報に対する援助をし、防衛意識の普及、防衛基盤の育成にも貢献する役割を担っています。

両氏の委嘱期間は前回と同じく2年間となっております。自衛隊募集に関する情報提供等にご協力いただきます。



▲自衛隊青森地方協力本部から委嘱状を交付



▲左から高橋青森税務署長、高木さん、佐藤今別中学校長

11月
30日

「税についての作文」 今中 高木麗奈さん2度目の受賞

全国納税貯蓄組合連合会及び国税庁が実施する「中学生の税についての作文」について、今別中学校の高木麗奈さん(3年生)が青森税務署長賞を受賞しました。高木さんは今回で2度目の受賞となります。

高木さんは「誰かのために自分のために」という題名で作文をし、昨今の新型コロナウイルスの話題も取り入れながら、「納税は必ずどこかで誰かの役にたち、それが自分にもまわってくる。」と納税に対する意識について述べました。



▲左から松尾青森西郵便局長、中嶋町長、赤田今別郵便局長

郵便局と連携し、防災・地域の見守り強化を！

今別町と今別町内の郵便局、青森西郵便局で包括的連携協定が締結されました。

この協定で、日常の防災活動及び大規模災害発生時に対応することや郵便局が保有するネットワーク等を活用し、日々の業務を通じて高齢者や子どもの見守り、道路損傷・不法投棄等の情報提供、地域経済活性化について連携することを約束しました。

この協定締結により、これまで以上に防災強化や地域の見守り強化が期待されます。

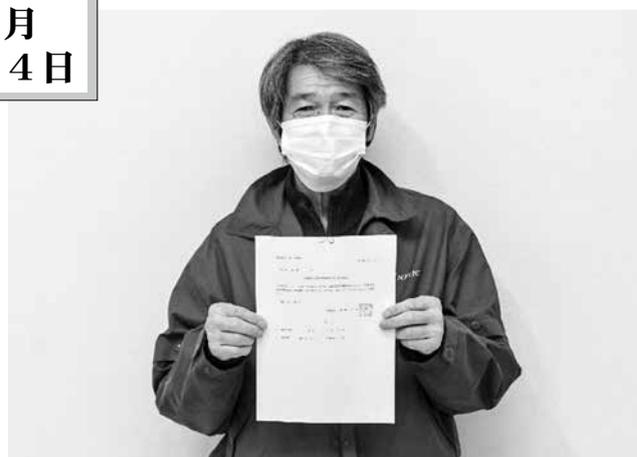
今別町定住促進家賃補助金初の交付決定者

12月
4日

昨年町が制定した「今別町定住促進家賃補助金」について、川東 武徳（かわひがし たけのり）さんが制定後の初の交付決定者となりました。

定住促進家賃補助金は町で示した条件を満たす方を対象に「家賃から住宅手当を除いた額の2分の1」を2年間交付するものです。（ひと月あたりの交付限度額は2万円）川東さんは「移住するにあたってこの補助金はありがたかった。とても良い制度だと思う。」と話し、補助金が当町への移住決断の後押しとなったようでした。

町では今後も移住支援政策を推進していきます。



▲定住促進家賃補助金第1号の川東さん（八幡町地区）



▲15日の様子。講師の方に教えてもらいながら太もものストレッチをする参加者

脱メタボ！生活習慣改善と適度な運動！

令和2年度生活習慣病予防教室が開催され、「脱メタボ！生活習慣を正しましょう」をテーマに今別町役場唐川管理栄養士が講義をしました。講義では「メタボにならないためには食事の量や内容を見直す必要がある」とし、メタボにならないための食事の摂り方等について説明がありました。

また、同月15日には体組成測定や血管血流測定、健康相談などを実施。参加者の方々は自らの健康状態について確認しました。さらにNPO法人青森県体力づくり協会から講師を招き、ストレッチや筋力トレーニング等の実技式の講義も行われました。

11日と15日の両日で約50人ほどが参加し、町民の方々の健康に対する意識の高さがうかがえました。

今別こども園 クリスマスお遊戯会

12月
12日

今別こども園において毎年恒例のクリスマスお遊戯会が開催され、園児たちが可愛らしいお遊戯を披露しました。新型コロナウイルス感染症対策のため、消毒・検温等の対策はもちろん、保護者の入退場の時間を調整することで3密を避けました。園児たちは練習の成果を存分に発揮し、元気いっぱいに発表していました。

保護者の方に話を伺うと「コロナ禍においても対策をしてお遊戯会を開いてくれて嬉しい。子どもたちがニコニコとお遊戯していて良かった。」とお遊戯会に満足していた様子でした。



▲園児とは思えない圧倒的な風格



▲写真奥右から田村アナウンサー、菓子アナウンサー
児童たちは元気に天気予報を発表しました

12月
14日

今小児童 アナウンサーの 読み聞かせに感動

今別小学校において、青森放送(RAB)に所属している田村啓美(たむらひろみ)アナウンサーと菓子英里(くわこえり)アナウンサーが読み聞かせ会を行いました。

初めに児童たちは大きな声で発声練習した後、早口言葉に挑戦。その後アナウンサーの方々の早口言葉が披露されると驚きの声を上げていました。

また、当日の天気(雪)を参考に児童たちが天気予報を作成し、「布団から出たくないような天気」など個性的な天気予報を披露していました。

最後にアナウンサーの方々による紙芝居の読み聞かせが行われ、児童たちはプロの読み聞かせに聴き入っていました。

子育てサロンほっとケーキ 松ぼっくりでサンタ

12月
15日

今別町子育てサポートセンター及び今別町地域子育て支援センター「ひまわり子ども館」が主催する子育てサロンほっとケーキが、12月は「クリスマスだよ!みんなであそぼう」をテーマに開催されました。

当日、会場には多数の親子が訪れ、親子で触れ合ったり遊具で遊んだりして楽しんでいました。また、顔を描いた色紙を松ぼっくりに貼りサンタを作るなど、一足早いクリスマス気分を味わっていました。

子育てサロンほっとケーキは毎月開催されており、広報の最終ページに掲載日などが掲載されていますので、是非ご来場ください。



▲かわいい松ぼっくりのサンタがたくさんできました



ですか？「関係人口」

言葉は聞いたことあるけど

よく分からない。関係人口とは…？

関係人口とは、移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、特定の地域と継続して関わり続ける人々を指す言葉です。

— 総務省関係人口ポータルサイトから引用 —

○ 実は今別町は

全国的な関係人口の先進地？

皆さんご存知のとおり、当町には毎年荒馬まつりの時期に県外から多くの方々が訪れますが、これこそがまさに今話題の「関係人口」なのです。近年になって政府が「関係人口」という言葉と概念を作り、全国の多くの市町村が力を入れ始めましたが、当町ではすでに数十年前から荒馬を通して「関係人口」が形成されており、当町はまさに「関係人口の先進地」と言っても過言ではありません。

○ 関係人口と町民のかかわり

数十年前から東京の「民族舞踊教育研究会」や京都立命館大学サークル「和太鼓ドン」等の関係人口が町



▲今別荒馬保存会と交流している和光小学校・和光鶴川小学校（東京都）。子どもたちの元気な掛け声が荒馬まつりの雰囲気さらに盛り上げてくれています。

荒馬から広がる関係人口



▲八幡町町内会と交流している宮城教育大学のサークル民俗芸能研究会。通称「びっきい」。毎年他校の大学生に負けず劣らず楽しそうに荒馬を跳ねるのが印象的。



▲大川平地区は、新型コロナウイルス感染症の影響で関係人口が今別町に来られなくてもリモートの交流会で親睦を深めるほどの関係。



ご存知

民と一体となって、荒馬まつりを盛大に盛り上げ、荒馬の継承にも一役買ってくれています。全国各地で伝統芸能の後継者が不足し地域の芸能が衰退しているなかで、当町の荒馬がこれほど盛り上がりつつあるのは、全国各地の関係人口が「荒馬の担い手」として活躍してくれていることが一因かもしれません。関係人口は、他の町にはない当町のかげがえのない財産となっています。

○関係人口との新たななかかわり方

荒馬と一緒に盛り上げてくれる関係人口ですが、荒馬以外でも地域に関わってもらおうという取組が動き始めています。

大川平地区では、地区住民だけでは解決が難しい困り事を、関係人口の力を借りて解決しようとしています。大川平荒馬保存会が関係人口の受入拠点兼地域の寄り合い場を作るために関係人口を巻き込んで、アイデアや資金繰りの解決方法を模索しています。

今別町では今後、こういった関係人口を巻き込んだ地域の課題解決の動きを支援し、関係人口に関する施策を推進していきます。

こんにちは



今月号は新年の挨拶もありますので、事業等について簡潔にお話しをさせていただきます。

1. 教育

教育環境につきましては、Society5.0（超スマート社会）を生き抜く子どもたちを育むために、1人1台の学習用パソコン、高速で大容量の通信ネットワーク環境などの整備を進めております。

また、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に子どもたち1人1人に最適化された創造性を育む教育を実現するために、GIGAスクールの事業に着手しました。今後も次世代を担う子どもたちの教育に力を注いでまいります。



▲パソコンを使ってリモート学習をする児童

2. 住宅整備と道路

町営住宅整備事業につきましては、昨年度より本格的に整備工事に着手、元年度には3号棟（1棟2戸平屋建て）が完成し、今年度4月から入居されております。今年度新築工事に着手した4号棟及び6号棟につきましても、現在工事が完了し一部入居者を募集しているところです。また、鉄筋コンクリート3階建て集合住宅につきましても、平成28年度から各部屋の改善工事に着手しており、今後も新築及び改善事業を含めて住宅環境の整備を進めてまいりますので、町民の皆様には是非とも入居して下さいようお願い致します。

生活環境道路整備につきましては、八幡町地区駅前1号線及び2号線の改良工事に着手しました。同路線は狭隘（きょうあい）路線で行き止まり路線であったことから、二カ年計画で事業に着手してまいりました。同路線の完成により、県道14号への通行が可能となり、地域住民の安全を守る機能を備えた緊急避難道路が完成しました。また、町営住宅周辺道路においては、舗装にひび割れ破損、水路側溝破損箇所が多く、現在の新築住宅工事と同時に道路・側溝等の工事にも着手しております。



▲新設された八幡町の道路（航空写真）

観光地においても、当町屈指の景勝地の一つである銚釜崎キャンプ場を全国的な景勝地として認知度を高めるため、大型バスが容易に駐車場へ出入りできるよう進入路整備を実施いたしました。

3. 一次産業

一次産業の推進につきましては、稲作を基本とした大川平地区基盤整備事業の詳細測量及び工事に向けた設計業務が行われており、来年度工事に着工いたします。また、「一球入魂かぼちゃ」も非常に評判が良く、今後は後継者の育成にも取り組み、生産農家と生産量の拡大を推進してまいります。

畜産分野では「いまべつ牛」の通年販売が軌道に乗り、町内外から高評価をいただいております。更なる安定生産と肥育頭数増加等の規模拡大に向けて、関係者と協議を進めて参りたいと思っておりますので、ご協力の程よろしくお願いたします。

水産分野では、今年度町内の企業「日本サーモンファーム株式会社」により、国内初となる屋外循環型中間養殖施設及び孵化場が完成し、「津軽半島今別サーモン」生産の一貫体制が整いつつあり、雇用拡大も見込まれております。

また、漁協の協力により生産されたサーモンの通年販売も可能となったほか、道の駅いまべつでは、サーモンを活用したメニューが考案され好評を得



▲朝市も開催された「津軽半島今別サーモン」



町長室から

ております。さらにコロナ禍にあつてイベントの中止や販売網の縮小がある中、「いまべつ牛」や「一球入魂かぼちゃ」が堅調な販売実績となったことは、これまで出荷してきた生産者の商品に対する高い評価が現れた形となり、今後も安定した生産が期待されているところでもあります。

4. 移住・定住政策

移住・定住推進事業につきましては、昨年、民間業者から町の初期投資がかからない住宅建設を提案していただき、1年近く議会にも説明してまいりましたが、残念な事に否決されてしまいました。しかしながら、この町にとっては必要な政策である事から、現在移住を検討している方を対象に一定期間、町の自然や生活環境、基幹産業等の体験及び地域住民等との交流を提供するため、今別町お試し暮らし住宅を整備しました。これにより、今別での暮らしを体験していただき、移住・定住に繋がることを期待しているところです。



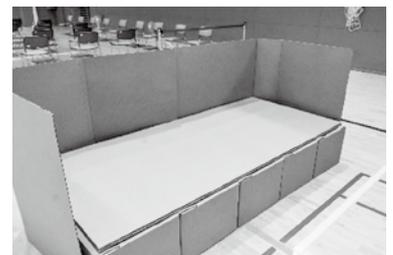
▲今別町お試し暮らし住宅
(旧大川平小学校教頭住宅)

5. 減災・防災

減災・防災につきましては、青森地域広域事務組合中央消防署今別分署新築工事が完了し、10月15日には関係者各位により落成式が執り行われました。この新庁舎は停電時においても72時間以上業務を遂行できるように自家発電機設備等を有しており、火災・救急等様々な災害に対して迅速に対応出来るようになっております。式典終了後各町内会長はじめ町民の方々が施設見学会に参加し、分署長より施設概要の説明を受け、参加者からは「素晴らしい庁舎だ。災害時の迅速な対応に期待できる。」等の声があり、大変嬉しく思っております。

また、8月31日には国内で初めての先進ソリューションによる「避難所における感染症防止」検証実証がいまべつ総合体育館において実施されました。館内では最新の感染予防機材が展示され、来館された方々は関係者からの説明に熱心に耳を傾けており、改めて関心の深さを実感したところでもあります。

全国で様々な自然災害が発生しております。当町においても有事の際における対応機能が急務となっており、今後の新型コロナウイルス感染症予防対策等にも万全を期し、安全で住みよい町づくりに努めてまいりますので、一層のお力添えをよろしくお願い申し上げます。



▲感染症防止検証実証でも展示されたダンポールベッド

6. 臨時議会と12月定例議会

11月30日に今別町議会臨時議会が招集され、県人事委員会勧告による職員並びに特別職、議員の手当の減額が承認されました。その他補正予算案2会計も承認され、終了しました。

その後、12月7日から定例会が招集され、一般質問と14議案が上程され審議されました。一般質問では主に新型コロナウイルス感染症に対する町の対策・支援等についての質問、そして、福祉対策や新年度予算などについて質問がされました。詳細については後日「議会だより」にて報告がありますので省略させていただきますが、新年度の町政運営等についての質問には「一に町民」という信念と「町民の安全と安心」を柱に新年度予算の編成を進めてまいりますと申し上げ、これらを実現するために様々な事業を計画し実行していくためにも、秋の町長選に再選を目指して立候補する旨を申し述べさせていただきました。

(次ページへ続きます)



▲町政運営の質問に対して答弁する中嶋町長

色んなご意見を頂きながら、しっかりとこの町のために、町民の皆様のために頑張ってお参りたいと思っております。議員の方々にも与党、野党ではなく人口減少・少子高齢化・新型コロナウイルス感染症対策・教育・福祉にと様々な分野においてご意見・ご協力・ご支援をお願いいたしまして、住みよい元気な今別町に向かって頑張りたいと思っております。

7. 県道14号今別蟹田線と重点道の駅

積年の課題であります県道14号今別蟹田線（小国峠）の平坦化改良工事については。昨年の県土整備部長への「正式要望書」に始まり、国土交通省青森河川国道事務所による「地域づくり懇談会」そして、知事及び各部長への要望の場において再三にわたり改修を要望して参りました。国土交通省出身の参議院議員にもお願いに上がりました。その中で共通して言われているのが、完成道路であることと多額の費用がかかるとの回答であります。その中でも許しがたい発言は「費用対効果」という言葉でした。今別、三厩4,500人（少し多めに）の生活、命の道は費用対効果ということで片付けられてよいものか？と意見を言わせていただきました。その後、県議会本会議及び常任委員会において、公明党の伊吹県議会議員が小国峠の改修について取り上げていただいたこともあり、今後はどうしたら国の予算獲得が出来るのか、県の担当課と話をしまして、「段階的にやれることから着手していきましょう」という事になり、現在道の駅について「重点道の駅」の認定を受けるための設備を整えていく事としました。国土交通省の認定を受けるには中々難しいのですが、黙っていても道は開けないので何とか一つずつ解決していきたいと思っております。「重点道の駅」は地域の活性化や地域防災の強化、産業振興、地域福祉、観光や特産品の販路拡大など、様々な条件の中で認定を受けることとなります。この「重点道の駅」の認定を受けることにより、おのずと小国峠の改修がされることになり、予算化されます。県の担当課からのアドバイス・指導を受けながら、青森河川国道事務所、国土交通省東北地方整備局、そして国土交通省へと順に要望できるように頑張っていきたいと思っておりますので、皆様のご協力と後押しをお願いいたします。

青函トンネル内での車両火災（2015年4月）から5年が過ぎました。記憶に残っている内に防災機能を訴えて、何とか小国峠の改修に繋がりたいと思っております。11月後半から小国峠では車両事故が多発しております。これらの事実もしっかりと県の担当課に報告して、危険な状態であることを認識してもらわなければならないと思っております。

警察報告の事故だけではなく、自損事故等も役場へお知らせください！水、雪の状況や事故等をしっかりと報告し、事実を積み上げ、現実はこうであるという事を示していきますので、ご協力をお願いいたします。（罰金があるとかはありませんので）



▲「重点道の駅」を目指す道の駅いまべつ

最後に

これからも与えられた使命をしっかりと全うしてまいります。就任当初の気持ちを忘れることなく町政運営に頑張っていく覚悟でございますので、皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

また、今年も「町長室からこんにちは」を続けさせていただきますが、皆様が「この事について聞きたい」、「これを説明してほしい」という事がありましたら、役場に連絡してください。皆様が町政について疑問に思うことについてなるべくお答えしていきたいと思っております。この記事は15日の締め切りですので、皆様のところまで届いているころは雪かな？それとも暖冬かな？

今年も一緒に元気に頑張っていきましょう。皆様にとりまして素晴らしい年になりますように！！





第28弾

このコーナーは、町の活性化に取組んでいる人、PR活動等に励んでいる人、事業等を展開し様々な分野で活動・活躍している人など、今別町在住の個人・団体の取組みを取材し紹介していくコーナーです。

第28弾は今別郵便局の赤田 寿志（あかだ ひさし）局長を取材し、12月2日に結んだ包括的連携協定（本誌4ページ参照）や12月6日に町が開催した年賀状に関するイベント（本誌3ページ参照）についてお話を伺いました。

【質問1】

12月2日、今別町と今別町内郵便局・青森西郵便局による包括的連携協定が締結されましたが、経緯や内容について教えてください。

【回答1】

現在、郵便局では地方創生を推進しております。今回の包括的連携協定は郵便局ネットワークの活用を通じて町の活性化のためにお手伝いさせていただきたいということで締結させていただきました。内容といたしましては、防災や地域の見守り、地域活性化等が盛り込まれています。今後も安心・安全な町づくりのために貢献してまいりたいと考えております。



今別郵便局
赤田寿志局長

【質問2】

12月6日に町内で年賀状に関するイベントが開催され、今別郵便局から「お年玉付き年賀はがき」の歴史パネルの展示やポストのミニチュア、明治時代の郵便外務員の制服などを提案していただき、実施できました。その経緯や想いについて教えてください。

【回答2】

町の担当者の方から協力要請をいただいた際、「歴代のお年玉付き年賀状はがきパネル」の展示や「明治時代の郵便事業創業時の制服」の展示等ができれば、小嶋俊洋先生の手作り年賀状のご講義に花を添えることができるのではと、提案させていただきました。当日はイベント参加以外の方も会場へ足を運んでくださり、パネルの見学や制服を着用しての記念撮影などとても喜んでいただき、郵便局としても良いPRができたと思っております。

【質問3】

郵便局と言えば各家庭に郵便物を投函する業務が印象的ですが、郵便局からどのようにして各家庭に届くのか、また、郵便局の建物内で行われている業務について教えてください。

【回答3】

郵便局の窓口では主に「郵便」「貯金」「保険」「物販」等の業務を行っております。郵便物の配達についてですが、郵便物の仕分けはほとんど機械処理となっており、手作業での仕分けはほとんどなくなりました。さらに「質問2」でもありました地域活性化に繋がるイベントにも携わっております。その関連施策として、今別小学校児童の皆さんの「年賀状コンクール作品」の展示を今別郵便局と袈月郵便局で行います。開催日については、今別郵便局が1月25日から29日、袈月郵便局が2月1日から5日までとなっておりますので、是非郵便局にお越しいただき、作品をご覧いただければと思います。その際はマスク着用等、新型コロナウイルス対策も併せてよろしくお願いいたします。

【質問4】

今別町の好きなおところはありますか。

【回答4】

いっぱいありますね。自然が豊かなところはもちろん、とにかく人が好きです。色んな方面に行っても、気軽に声をかけていただけるのが嬉しいです。私は青森市から通勤しておりますが、まるで地元にいるような感覚で仕事をさせていただいております。あとは盛大に行われる荒馬まつりを始めとした各お祭りが素晴らしいと思います。

～町民の皆さんへ～

いつも郵便局をご利用いただき、誠にありがとうございます。郵便局は今後も地域の皆様に寄り添っていきたいと思っておりますので、町内にある「今別郵便局」「袈月郵便局」をよろしくお願いいたします。

(税金関係)

令和2年分申告相談のお知らせ



対象地区名	期 日	会 場	時 間	備 考
奥平部・綱不知	2月2日(火)	奥平部地区集会所	午前9時～午後3時(12時～13時休憩)	集 会 室
砂ヶ森	2月3日(水)	多目的集会所	午前9時～午後3時(12時～13時休憩)	集 会 室
大 泊	2月4日(木)午前	大泊文化会館	午前8時30分～午前11時30分	二階和室
褰 月	2月4日(木)午後	褰月会館	午後1時30分～午後4時	二階大広間
山 崎	2月5日(金)	山崎文化会館	午前9時～午後3時(12時～13時休憩)	二階和室
関 口	2月9日(火)午前	関口コミュニティハウス	午前8時30分～午前11時30分	和 室
鍋 田	2月9日(火)午後	鍋田会館	午後1時30分～午後4時	和 室
二 股	2月10日(水)	二股福祉会館	午前9時～午後3時(12時～13時休憩)	和 室
村 元	2月12日(金)	村元会館	午前9時～午後3時(12時～13時休憩)	和 室
大 川 平	2月16日(火)	大川平文化会館	午前9時～午後3時(12時～13時休憩)	大 広 間
	2月17日(水)			
今 別	2月18日(木)	今別町中央公民館	午前9時～午後3時(12時～13時休憩)	集 会 室
団地・西田	2月19日(金)	今別町中央公民館	午前9時～午後3時(12時～13時休憩)	集 会 室
浜 名	2月24日(水)	浜名公民館	午前9時～午後3時(12時～13時休憩)	二階和室
全町申告	2月25日(木)	今別町中央公民館	午前9時～午後3時(12時～13時休憩)	集 会 室
	2月26日(金)			
申告予備日	3月2日(火)	上記日程が変更及び中止のときは予備日に変更になります。		
	3月3日(水)			

*申告相談は、各対象地区の会場をご利用ください。

都合により対象地区で申告できない方は、2月25日～2月26日の全町申告日に今別町中央公民館をご利用ください。
 なお、申告をされない方は、所得証明書等の各種証明書の発行ができませんので、ご注意ください。

◆申告の際に持参するもの

- ◎個人番号カード※1 ◎印鑑 ◎生命保険料控除証明書 ◎地震保険料控除証明書
 ◎源泉徴収票(給与所得者) ◎医療費通知書※2 ◎預金通帳※3 ◎年金源泉徴収票(ハガキ)
 ◎障害者手帳 ◎社会保険事務所より送付されている国民年金保険料控除証明書
 ◎利用者識別番号(取得済の方)

※1 個人番号カードを発行していない場合、通知カードと運転免許証等の2つを持参でも可。

ただし、令和2年5月25日以降の通知カードについては、その他記載事項(氏名・住所など)に変更がない場合、又は正しく変更手続きが取られているものに限りです。

※2 医療費支払領収書の添付又は提示でも可。その場合は事前に計算して持参下さい。

※3 還付又は納付の際に必要です。

◆住宅借入金等特別控除の適用がある方

◇住宅が1年目の場合

税務署にて控除申請・確定申告をお願いいたします。

◇住宅が2年目の場合必要なもの

1. 給与所得者の住宅借入金等特別控除申請書(税務署発行のもの)
2. 住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書(公庫・金融機関発行のもの)

新型コロナウイルス感染症対策のお願い

来場の際はマスクの着用をお願いいたします。
 また、会場への入場の際に検温の実施など、体調の確認をさせていただきますのでご協力をお願いいたします。

◆農業・漁業・営業等の収入のある方は、収支計算書の作成が必要となります。

必要書類が不備の時は、申告の受付ができない場合もありますので、必ず帳簿、領収書等を持参下さい。

◇農業者の経営所得安定対策等の交付金は事業収入に該当するため、受領した金額の確認ができるもの。

◆事業者が申請された、新型コロナウイルス感染症対策における各種給付金・助成金等の取扱いについて

持続化給付金など、事業者が国や県及び町等に申請された、新型コロナウイルス感染症関連の給付金・助成金等の収入は事業収入に該当するため、金額の記載された帳簿等または関連資料(給付金の受領書など)を必ず持参ください。

【お問い合わせ先】今別町役場 税務会計課 電話：0174-35-3008

(税金関係)

固定資産税の減免について

新型コロナウイルス感染症の影響で事業収入が減少している中小事業者に対して、固定資産税を減免する制度があります。

令和2年2月から10月までの任意の連続する3ヶ月間の事業収入が前年の同期間と比べて30%以上減少している中小事業者の方について、税負担の軽減を図るため、令和3年度課税分の事業用家屋及び償却資産の固定資産税を減免する制度があります。

減免申請される事業者は、令和3年2月1日(月)までに税理士等の認定経営革新等支援機関から特例措置の条件を満たしているか確認を受けた申請書を役場税務会計課まで提出してください。

【お問い合わせ先】

今別町役場 税務会計課 電話：0174-35-3008

(税金関係)

納税証明書の申請手続きについて

県税に関わる各種納税証明申請書類は、青森県庁ホームページからダウンロードできます。

【http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/010_01nouzei.html】

記入方法・本人確認書類等のご案内もありますので、ご覧ください。

<申請書類一覧>

- 自動車税・継続検査用(軽自動車以外)
- 自動車税・滞納がない旨の証明用(軽自動車以外)
- 納税証明願(自動車税以外)
- 納税証明願(青森県建設工事等競争入札参加資格審査申請用)
- 納税証明願(青森県県営住宅及び青森県特定公共賃貸住宅入居者資格審査申請用)

※自動車税・継続検査用以外については、1件あたり県証紙400円の証明手数料がかかります。

【お問い合わせ先】

東青地域県民局県税部納税管理課 電話：017-734-9970/017-734-9971

(年金関係)

振り込め詐欺などにご注意!

*民間事業者は、日本年金機構が発行した納付書によるお支払いをご案内しています。銀行口座を指定してATMの操作により振込をお願いすることはありません。

*平成29年10月以降、民間事業者の訪問員による収納業務を廃止していることから、現金をお預かりすることはありません。

【お問い合わせ先】

日本年金機構 青森年金事務所 お客様相談室 電話：017-734-7498

今別町役場 町民福祉課 国民年金係 電話：0174-35-3003

パート大募集!

勤務地 龍飛崎温泉ホテル竜飛・龍飛崎観光売店あっちゃの店
未経験の方、やる気があり元気な方の応募をお待ち致しております。

時給800円～(土日祝日は時給+50円)

- 内容/①調理補助スタッフ(調理補助業務、食器洗浄など) ●待遇/労災・雇用・健康・厚生保険完備、賄い1食200円、男女各寮あり、通勤手当あり、制服貸与、昇給・賞与あり、各手当あり
- ②接客・掃除スタッフ ※規定等あり
- 時間/8:30～17:00 ※勤務時間の相談可
- 休日/シフト制(週3日休み) ●応募/履歴書(写真貼付)をご郵送ください。

求人サイトも
チェック!



三厩観光開発(株)

〒030-1711 東津軽郡外ヶ浜町字三厩龍浜54-274

お問い合わせ TEL 0174-38-2011

担当/ 杉谷 まさみ
(板柳町出身)

(日赤関係) 会員加入・活動資金にご協力をお願いします

これまでの皆さまからのあたたかいお気持ちに感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、国内はもとより世界的に深刻な問題となっています。

日本赤十字社では、発災初期から、クルーズ船への医療チームの派遣などに始まり、現在も赤十字病院での患者の受け入れ、感染への不安が偏見や差別につながらないための情報発信などに全力を尽くしています。

また、昨年7月に九州地方などの広範囲にわたり被害をもたらした記録的な豪雨に際しても、発生直後から救護班を派遣し、感染症の流行という難しい状況のなかにおいても、被災者に寄り添った支援を行いました。

一日も早くこの困難な事態が終息し、それぞれの生活を取り戻すことができるよう、日本赤十字社も活動を実施してまいります。

皆さまご承知のことと思いますが、日本赤十字社では、これら災害や感染症で失われるいのちを守り、その苦痛を限りなく軽減するための活動のほか、平時からの地域や教育現場における防災・減災の知識・技術の普及強化や行政などと連携した地域での講習普及など、地域のレジリエンス（回復力）の強化に取り組んでいます。

こうした活動はすべて、地域の皆さまからの会費と寄付金によって支えられています。

日本赤十字社青森県支部では、赤十字活動のことを、もっと多くの県民の皆さまに知っていただくよう努力し、ここから賛同を得られることを願っています。

今年も「赤十字会員（社員）増強・活動資金増収運動」がはじまります。皆さまからのあたたかいご支援を心よりお待ちしております。

【お問い合わせ先】

日本赤十字社青森県支部 組織振興課 会員係 電話：017-722-2011

日本赤十字社青森県支部 今別町分区（担当課：町民福祉課） 電話：0174-35-3003

(日赤関係) 義援金の受付状況について

日頃、町民の皆様には義援金にご協力くださり、心から感謝申し上げます。

役場窓口や診療所窓口に募金箱を設置し、義援金を募っていたところですが、今年度の受付状況について、下記のとおりご報告いたします。

令和2年7月豪雨災害義援金

一般募金	25,060円
寺町町内会	10,000円
今別町赤十字奉仕団	5,000円
十五日会	10,000円
合計	50,060円 (2020.12.20時点)

皆様の心温かいご協力ありがとうございました。

※町民の皆様から寄せられた義援金につきましては、日本赤十字社青森県支部を経由し、災害義援金配分委員会を通じて、被災地へ配分されます。



外科・内科・整形外科

かにたクリニック

院長 石戸谷 孝博

〒030-1303 東津軽郡外ヶ浜町字蟹田5-2

0174-22-2333

FAX 0174-22-2266

通院の方は送迎バスをご利用頂けます。
詳しくはお問合せください

診療時間	月	火	水	木	金	土
AM8:30~12:00	○	○	○	○	○	○
PM1:30~5:00	○	○	1:30 ~ 3:00	○	○	△
休診日	日曜・祝日					

往診・訪問診療も
行っております。
ご相談下さい。



(福祉関係) 青森県立障害者職業訓練校令和3年度訓練生の募集について

①募集概要

訓練科名	募集定員	願書受付期間	入校試験日	試験方法	対象者	訓練期間
デジタルデザイン科	15名	令和3年 1月4日(月) ～ 2月4日(木)	令和3年 2月12日(金)	職業適性 検査面接	知的障害 のない方	1年間 (4月～3月)
OA事務科	15名					
作業実務科	10名			適正検査面接 (保護者同伴)	知的障害 のある方	

※1. 訓練期間は全科1年間です。

※2. 訓練時間……午前8時30分～午後3時55分まで

休校日……毎週土・日曜日・国民の休日および夏季休校・冬季休校

- ②応募資格……
- (1) 体力・精神的に1年間の訓練に耐えられ、就職を希望する方
 - (2) 障害が安定し、心身の疾病または障害が訓練受講上、支障とならない方
(介助支援がある方はご相談ください)
 - (3) 職業的自立が見込まれる方
 - (4) 集団生活に支障のない方

試験会場や出願の手続き、受講料、援護制度についてなど、詳細は下記へお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

青森県立障害者職業訓練校 電話：0172-36-6882

(教育関係) 令和3年度今別町奨学金貸与のお知らせ

町では、優秀な人材を願って、経済的理由等により修学が困難な方に対し、奨学金の貸与を行っています。

貸与対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・今別町に居住する者の子どもであること ・令和3年4月より高等学校、大学、大学院、短期大学、各種専門学校、農林漁業技能養成機関および高専後期2年に在学する方 (ただし、通信教育、放送大学、自治医科大、防衛大、海上保安大は除く) <p>世帯収入によっては貸与できない場合がありますので、詳細は教育委員会にお問い合わせください。</p>
貸与額 ・ 貸与期間	<ul style="list-style-type: none"> ・奨学金の貸与額(月額)は、高校生15,000円、大学等30,000円です。 ・貸与期間は、在学する学校の正規の修学期間です。 <p>※奨学生が休学、退学、その他奨学生として不適当と認められる事由により貸与の停止、または契約の解除をした場合には支給が停止されます。</p>
奨学金返還 ・ 返還免除	<ul style="list-style-type: none"> ・奨学金は無利子です。 ・奨学金の返還は、卒業の月の1年後から受給期間の2倍の月数で返還します。 ・奨学金返還免除の条件は、今別町への定住・生計を営むことを条件として、その後の返還期間の定住により猶予・免除となります。
申請書類	<p>奨学金貸与申請書、連帯保証人承諾書、家庭状況書、入学通知書(合格証明書)又は在学証明書、総所得証明書(前年度の保護者世帯全員)、納税証明書(保護者世帯全員)、印鑑登録証明書(保護者・連帯保証人)</p> <p>※申請書類は今別町教育委員会備付けまたはホームページに掲載しています。</p>
申込期間	<p>随時募集</p> <p>※ただし、令和3年4月初日から貸与を受ける場合は4月1日～4月13日までにお申し込みください。</p>

【お問い合わせ先】

今別町教育委員会 電話：0174-35-2157

(道路関係) 冬の道路は危険がいっぱい。津軽道の吹雪などの情報を配信

国土交通省青森河川国道事務所では、「津軽自動車道」をご利用されている方に対し、車の安全運転支援として冬期間の気象情報、吹雪による視界情報、通行止め開始や解除情報のメール配信を行っております。

メールアドレスがあれば、パソコン、携帯やスマートフォンで登録することができます。無料で利用可能ですが、メール受信にかかる受信料はご利用者の負担となります。

下記のアドレスかQRコードから登録いただけます。ご利用をお願いいたします。

アドレス・・・<http://www.sspsmail.com/~aomoridoro/>

QRコード・・・右の画像を携帯やスマートフォンの機能で読み取ってください。→



【お問い合わせ先】

国土交通省 青森河川国道事務所 道路管理第二課 電話：017-734-4574

(イベント関係) いまべつ総合体育館新春イベントのお知らせ

新年明けまして、おめでとうございます。本年もいまべつ総合体育館をよろしくお祈りします。新年を迎えたということで、今年も下記のとおり新春イベントを開催します！

いまべつ総合体育館新春イベント

日時：令和3年1月10日（日）10：00～16：00

場所：いまべつ総合体育館

内容：様々なミニゲームに挑戦して景品をGETしよう！

巨大なだるま落としや、吸盤アーチェリーなどの前回と同じミニゲームはもちろんのこと、ダンボールフリスビーや、カウボーイ輪投げなどの新しいミニゲームも登場します！さらに前回のミニゲームの中でリニューアルされたものも！家族で楽しんで遊べるミニゲームを10種類以上用意しています。

新型コロナウイルス感染症が流行している中ではありますが、換気・消毒・3密回避などの対策を行い開催しますので、お越しいただき楽しんでもらえると嬉しいです。また、自由参加型なので、時間内であればどなたでも参加可能です。皆さんのご参加お待ちしております！

※1. 新春イベントは施設利用料のみ頂きますので、ご了承ください。

※2. 普段の入館時と同じく検温・連絡先の記入にご協力ください。

【お問い合わせ先】

いまべつ総合体育館 電話：0174-35-0354

(イベント関係) 第30回婦人芸能祭中止のお知らせ

第30回婦人芸能祭を2月14日（日）に開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度の開催を見合わせることにしました。

皆様の安心・安全を守るため、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

今別町教育委員会教育課 電話：0174-35-2157

募集! **サーモン養殖・事務スタッフ**

日本の海から、世界の食卓へ。

今別町・外ヶ浜町のご協力を得て、サーモン養殖事業が一步一步着実に成果を上げ始めております。一緒にこの事業を大きくしていこうという意欲のある方、ご応募お待ちしております！

正社員1名月給 20-25万円 No.202012-001
その他、契約社員からの正社員へも可能
事務員(パート・正社員)の方も募集致します。

日本サーモンファーム(株)
〒030-1502 東津軽郡今別町大字今別字今別71-1
採用担当：鈴木 携帯：090-6258-2206
HP：<http://japan-salmonfarm.com/>
勤務地：今別町大字今別字今別71-1
休日：年間休日日数 87日(シフト制)
勤務時間：8：00～16：30(休憩60分)
勤務時間は現場の実情に合わせ随時変更いたします
資格：40歳まで、普通自動車免許(AT限定不可)
*体力に自信のある方で、**今別町、外ヶ浜町出身の方**や、**工業高校や技術系学校卒の方、プログラマー**などPCに強い方、優遇します。

応募：事前連絡の上、左記住所に履歴書をご郵送ください。
書類選考後面接日時を連絡いたします。
社会保険完備
正社員給与：月給20-25万円 年棒制
事務職員：月給15万円
仕事内容：
(社員)海上・陸上での給餌や養殖施設整備など。
(事務員)経理関連データの打ち込みなど
養殖に関する実務未経験者歓迎です！

オユンの部屋



町民のみなさま、あけましておめでとうございます。国際交流員のオユンです。今年もどうぞ宜しく願い申し上げます。

今年の冬は私にとって、今別町で過ごす4回目の冬となります。特に今年は、今別町で体験してきた冬の中で一番の積雪の年ではないかと思っています。

さて、今月は町民の皆さまに『日本の冬を上回る極寒のモンゴルの冬』について紹介したいと思います。

経度が高いモンゴルの冬では、8時半ごろに日が出て、18時ぐらいに暗くなります。そして、モンゴルの冬は『寒い』を超えて『痛い』と感じることが多いです。それもそのはずで、12月上旬から3月末にかけて、最高気温は-25℃、最低気温は-35℃まで下がります。

草原で暮らす遊牧民の人たちは、北風を避けるために、8月末に山の麓にゲルを構え、すぐ隣に畜舎を建てます。そして、冬が終わるまで、家畜を畜舎からほとんど出しません。なぜなら、家畜が凍死する可能性があるからです。しかしながら、気温だけを見るととっても寒いのですが、ゲルの中はストーブのお陰で温かく、長袖一枚ぐらいで過ごしています。

首都ウランバートルは、モンゴルの中でも北に位置しており、尚且つ標高が1,300mと高所にあるため、気温は-35℃まで下がります。『世界一寒い都市』と言われているのも納得です。街を歩く人々は目だけを出し、防寒着をしっかりと着用していますが、『寒い』を超えて『痛い』と感じる原因はここにあるのですね。

それでは、町民の皆さん、風邪などを引かないよう、お体に気を付けてお過ごしください。

ごきげんよう～

初の水田に 黄金の波打つ 東母沢開拓9戸53人頑張る



▲たわわに実った黄金色の稲を刈り取る農家のみなさん。収穫にも力がはいる開拓者（挿絵＝小嶋俊洋さん提供）

「明けましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りします」
新年のあいさつに同級生の蒔絵が来た。びっくりするほどきれいだっただ。
「どうした。今日は和服か」
春助が正月の酒でよろめきながら目を細めて言った。
とは言うものの、東母沢開拓の続きを書かないと。
「入植したのだが、その後、いろいろな事情で2戸が離農し、現在（昭和37年）9戸53人となっています。入植者のほとんどが大川平、二股の出身です。耕作総面積は、畑23・4畝（23町4



No. 39

反歩）で、これまでは主としてナタネ、ばれいしよを作付けていました。生活が楽にならず、この打開策として昨年の秋から春にかけて9畝を水田に切り替えました。
1戸当たり1・7畝（1町7反歩）で今年から稲の植え付けをすることになっていきます。秋には10町（1反歩）当たり米3俵の収穫が予定されているので開拓者たちは大きな期待をかけています。ただ田に水を引く工事が遅れているため、植え付け時期を逃したことを心配しています。
開拓事業をするため農林漁業資金192万円を借り入れ、これを機会に農業の機械化をしようと、1戸に1台の耕運機（27万円）も購入しました。これにより労力は3分の1に減り、その余力で付近の農家に耕運機を持って雇われ現金

収入を上げています。
一方、農業の機械化とともに多角経営を計画し豚を飼うことになり、既に豚舎7棟が完成し、1戸で30頭から50頭の豚を飼うことになっています。
この開拓は、少数の関係もみんな仲良く、団結心も固く、従って事業計画はみんな話し合ってたてるし、仕事は万事順調に進むという。
開拓組合長相内雄佐さんと専務の相内満さんはこう話しています。

『畑だけでは生活ができないので早くから水田への切り替えを望んでいた。ようやく希望がかなったので将来に明るい見通しがついた。これで出稼ぎしなくてもよくなるだろう。困ることはこの山中に電話がないこと。電話を引いてほしい』
水田への切り替えによって将来に明るい希望が持たれたものの、すべての事業は金を借りてやっていることだけに、しばらくの忍耐と努力を払わねばならぬでしょう。初めての水田に黄金の波が打つ。開拓者みなさんの生活が1日も早く安定する日の訪れんことを祈る気持ちでいっばいです。（次号へ続く）

※参考資料Ⅱ（広報いまべつ）
●「いまべつを語り継ぐ会」では、あの日、あの時の思い出（昭和30年～昭和64年）までを募集しています。地区名・氏名・年齢を明記の上、原稿を役場企画財政課までお送り願います。

お待ちしています。

イ マ ダ ス

町の行事予定 (令和3年1月1日～令和3年2月28日)
※行事予定名・開催場所・担当を掲載しています。

1 月	
10日(日)	いまべつ総合体育館新春イベント (いまべつ総合体育館)【いまべつ総合体育館】
15日(金)	今別小・中学校3学期始業式
30日(土)	冬のリヒト～31日(日)(お祭り広場) 【いまべつ冬のリヒト実行委員会】
2 月	
1日(月)	国民健康保険税第6期納期限【税務会計課】 介護保険料第6期納期限【町民福祉課】
19日(金)	救命救急法講習会(開発センター) 【社会福祉協議会】

※中止となった行事※
1月22日(金) 町ふれあい福祉スポーツ大会(開発センター)
2月14日(日) 第30回婦人芸能祭

※延期となった行事※
○今別町成人式(今別町中央公民館)
旧:1月10日(日)→新:8月(予定)

子育てサロンほっとケーキだより

皆さん明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。今回のサロンはお正月遊びですよ。元気なお顔を見せに来てくださ～い!

日時:1月21日(木) 10:00～12:00、13:00～15:00

【お問い合わせ先】今別子ども園 電話:0174-35-2128
今別町教育委員会 電話:0174-35-2157

今別診療所からのお知らせ

1月14日(木) 左記の日には訪問診療のため、
午後の診療は先生が戻り次第診察と
なりませう。予めご了承ください。
1月21日(木)
1月28日(木) 【お問い合わせ先】今別診療所
電話:0174-35-2680

1月の朝夕の放送

まつやま まいん
松山 舞音さん
(今別小2年:大泊)



新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りいたします。昨年を思い返してみると新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの中止が相次ぎ、当初は広報の記事不足を懸念していましたが、しかし、マスク奇贈などの温かい出来事や、コロナ禍で出来る限りの事をしようと頑張っている様子などが見られ、記事不足に悩むことも少なくなりました。むしろ昨年よりもページ数自体は多く、町民の皆様により多くの情報を伝えられたのではないかと思います。町民の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。今年も広報いまべつもよろしくお祈り申し上げます。
(広報担当:東)

編集後記

町の元気な子ども達

「今別小学校6年生」 ①氏名 ②出身地区 ③将来の夢



- ① ^{こしが} ^{みお} 小鹿 美桜
② 村元
③ ネイリスト

私は、今回の児童会総会で書記を務めました。今回の議題は、2月に行う雪上運動会の種目についてでした。たくさん意見が出ましたが、私はみんなの意見を仲間分けして分かりやすくまとめることができました。この経験を中学校でも生かして、いろいろな人の意見を分かりやすくまとめられるようにしたいです。

ふれあい文庫から12月入荷図書を紹介

「赤い砂」(伊岡 瞬)
「ノーマンズランド」(菅田 哲也)



【お問い合わせ先】ふれあい文庫 電話:0174-31-5140

今別町ふれあい福祉センター1月の相談日のご案内

一般相談 日常のあらゆる心配ごとと悩みごと・・・など

相談種別	相談日	相談時間	相談員
電話相談	毎週月曜日 ～金曜日	10:00 ～17:00	社協職員

※土、日及び祝祭日は対応できませんのでよろしくお願い致します。

専門相談 専門相談員による相談

相談種別	相談内容	相談日	相談時間	相談員
法律相談	借金、離婚、財産相続、土地登記等に関する相談	1月12日(火)	13:30 ～15:30	弁護士

※相談を予定している方は、事前に予約をお願いします。

当日の来所は電話でお知らせ願います。

※会場は開発センターで行います。

【お問い合わせ先】社会福祉法人 今別町社会福祉協議会
電話:0174-35-3081

戸籍の窓口

(11月1日から11月30日までの届出分)
※ご家族から了承を得た方になります。

お悔やみ申し上げます

鹿内 キヨさん (103) 浜名
田中 博行さん (49) 西田
花田 チサさん (83) 今別

今別町の姿

(令和2年11月30日現在)

面積 125.27km²
人口 2,502人(+1)
男 1,206人(+1)
女 1,296人(±0)
世帯数 1,401(-1)
()内は前月比